



発行所
財団法人愛媛県消防協会
松山市築山町1番35号
電話(921)8517番
編集者 事務局長
一部50円

平成18年度
全国統一防火標語
消さないで
あなたの心の
注意の火。

第二十回 全国消防操法大会

(財)日本消防協会主催による第二十回全国消防操法大会が去る十月十九日兵庫県三木市志染町御坂一十九兵庫県立広域防災センターにおいて全国より選ばれた四十七の消防団(ポンプ車二十四団・小型ポンプ車十三団)が参加し、盛大に行われました。

今回の会場となった兵庫県立広域防災センターは、この大会が阪神淡路大震災から十年を経過した後の初めての大規模なことを考慮し、消防団の交流拡大や一層の士気の高揚等を図るため、前日の激励会を始め

とし、交流物産展・防災施設見学などを併催し開催されました。

本県からは、西予市消防団が愛媛県を代表し小型ポンプの部に出場、九番目に団長を先頭に堂々の入場行進を行い順次競技が開始されました。競技では、九番目に出場し緊張感もなく、目に輝き練習成果を遺憾なく発揮しました。

出場団員

- 指揮者 班長 大野本 敦
- 一番員 団員 清水 幸樹
- 二番員 団員 原井川真吉
- 三番員 団員 三瀬 健児
- 補欠員 班長 別宮 善宣

- 競技結果 (小型ポンプの部)
- 優勝 出雲市出雲消防団
- 準優勝 鳥根県 神河町消防団

- 出場結果 (ポンプ車の部)
- 優勝 石川県 能登町消防団
- 準優勝 茨城県 常総市石下消防団
- 高知県 仁淀川町消防団
- 長野県 茅野市消防団

- 優秀賞
- 福岡県 久山町消防団
- 鳥取県 三朝町消防団
- 秋田県 大湯村消防団
- 長崎県 壱岐市消防団
- 静岡県 大井川町消防団
- 香川県 観音寺市消防団



会長激励



競技開始



応援を受けながらの競技



応援団風景



激励交流会にてインタビューを受ける指揮者



競技前の応援団へのあいさつ

安全で安心な地域社会づくりに...

自治体で家庭用消火器の斡旋と消火器の街頭設置が進んでいます。

住宅防火対策協議会では住宅火災による死者半減を目指しています。ご協力をお願いします。



愛媛県消防機器協会

事務局 松山市朝生田町1丁目7番21号
電話(089)934-4800
FAX(089)934-5533



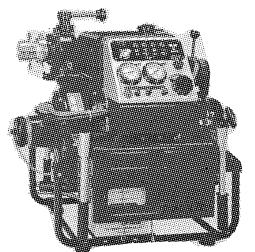
美しい街 美しい日本をささえる

充実のVシリーズ トータル小型消防ポンプ

国家検定合格品 / 船用品検定合格品

新機種

- ☆可搬消防ポンプ〔水冷式〕
- V75E S 形 65馬力 B 2級
- V66A S 形 50馬力 B 2級
- V56A S 形 48馬力 B 3級
- ☆可搬消防ポンプ〔空冷式〕
- V55A S 形 40馬力 B 3級



可搬消防ポンプ
(ボールコック放水バルブ仕様)

愛媛県総代理店
株式会社

ヤマダ

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号 TEL089(947)2295
FAX089(945)3976

支部だより 「中予支部」

久万高原町消防団の紹介

上浮穴郡久万高原町は、平成十六年八月に旧久万町・面河村・美川村・柳谷村の四か町村が合併し、「ひと・里・森がふれあひ」として、輝く元氣なまちを将来に掲げ誕生したまちです。

愛媛県のほぼ中央、石鎚山の南に位置し、松山ICから国道三十三号線を車で約三十五分走ると町の中心部に着きます。

総面積は、五百八十四平方km、人口は八月末現在で一万一千三百一十一人です。

石鎚山を中心とする面河渓谷や四国カルスト、高原に育まれた森林、仁淀川の清流など、水と緑が織りなす美しい自然にあふれたまちで、四国の軽井沢とも称されています。消防団は、「自分たちの郷土は自分たちで守ろう」という郷土愛の精神を基に、地域社会の災害防止や災害発生時の活動などを目的として組織された、地域に密着した防災活動機関です。旧町村単位で四方面隊十二分団が設置されています。総団員数七百四名(平成十八年四月一日現在)の編成となっております。水・火災等の災害時に動と併せて応急救助活動にも積極的に実施できる態勢を備え住民の方々の「安全」と安心な暮らしづくり」に重要な役割を果たしています。

平成18年度 主な消防団事業

期 日	行 事 名	場 所
4月7日	消防団幹部会	久万高原町役場
5月17日	県消防合同慰霊祭・消防大会	松山市
6月4日	消防団新入団員講習会	面河地区
6月23日	消防操法地区大会	笹ヶ滝公園グラウンド
8月23日	消防団幹部会	久万高原町役場
9月17日	県消防操法大会(ポンプ車・小型ポンプ)	愛媛県消防学校
11月20日	女性消防強化対策研修会	松山市
11月26日	秋の火災防衛訓練	町内全域
12月27日~30日	年末特別警戒(夜警)	町内
2月	消防団幹部会	久万高原町役場
2月	消防委員会	久万高原町役場
2月18日	消防団出初式訓練及び春の火災防衛訓練	久万公園他
3月4日	消防団出初式	久万公園



地域防災訓練



出初式(さんさんドーム)



新任団員講習会



全国消防殉職者慰霊祭

第二十五回 全国消防殉職者慰霊祭

九月十四日 於ニッショーホール

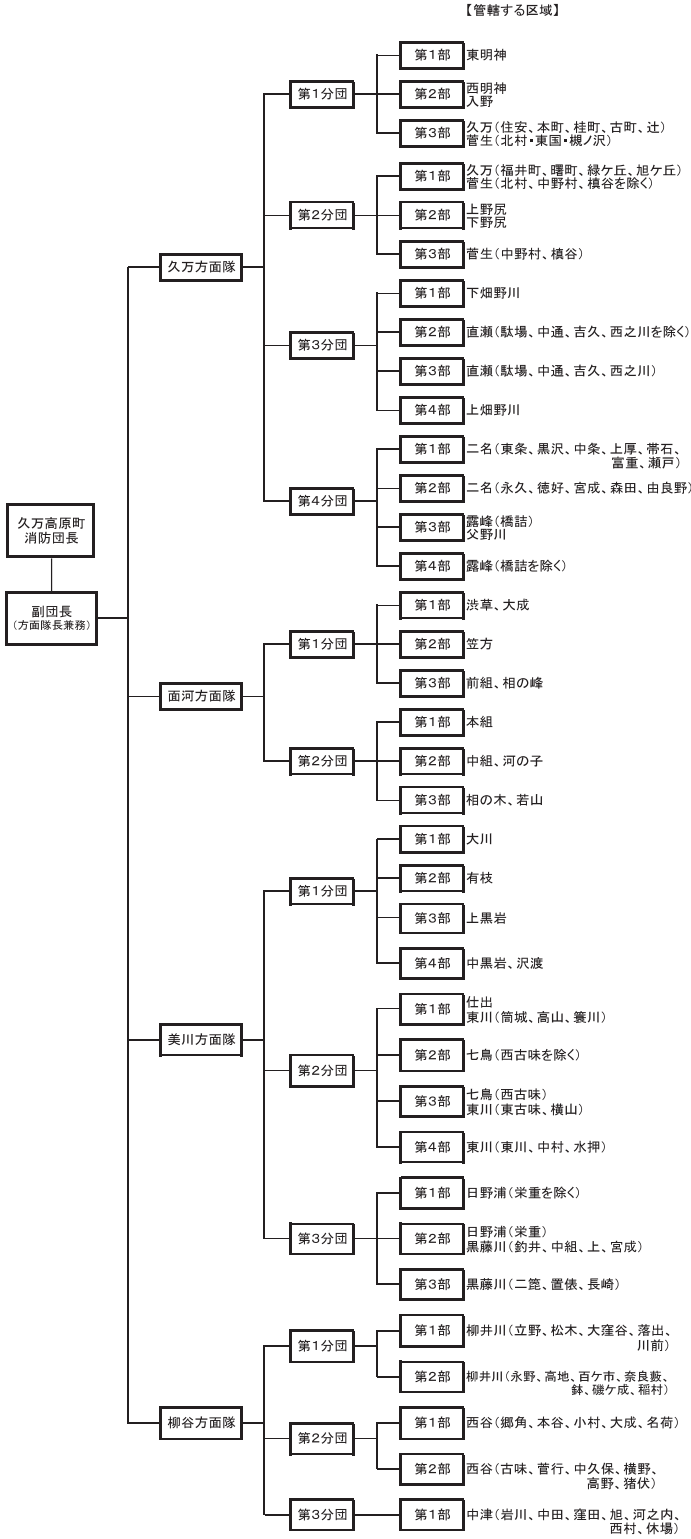
第二十五回全国消防殉職者慰霊祭が、九月十四日午前十時、日本消防会館ニッショーホールで執り行われた。会場には、全国の消防殉職者遺族のほか来賓の内閣総理大臣(代理)、消防庁長官をはじめ多数の消防関係者が参列した。

式典は、日本消防協会旗の入場、山日本消防協会長が御霊の奉納を誓い、参列者による黙祷、日本消防協会長の内閣総理大臣、消防庁長官らによる追悼の言

葉、参列者が故人の冥福を祈り白菊を捧げた。続いて、江戸消防記念会による鎮魂の木遣りの後、会長より遺族の方々へのねぎらいの言葉、遺族代表のお礼の言葉が述べられ、厳粛かつ盛会裏に閉会となった。

なお、県協会は遺族代表を含む七名が参列した。

久万高原町消防団 組織図



安心!

- 各種消防設備保守点検
- 24時間体制
ビル設備監視システム
- 火災通報装置工事
保守点検
- 各種消防設備設計・施工
- 各種消火器
簡易消火設備販売
- その他各種防災用品
非常食販売

ご相談・ご用命は…

(株) 四国消防設備保守センター

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号
 電話(089)934-4800
 FAX(089)934-5533

MORITA SUPER GYRO LADDER



- 各種消防ポンプ自動車
- 消防救助艇
- 消防、防災ヘリコプター
- 消防機器、消防服装
- 救急医療資器材、医薬品
- 各種消火器、消火設備

ニーズを先取りする ジェットホース

ソフト・軽量 操作性抜群 “光輪付き”

ライトα シリーズ



ラビット消防ポンプ

ダイヤモンドフジ・シリーズ



B2級~D2級まで多彩なバリエーションをラインナップしました。



通商産業省認定 グッドデザイン賞

株式会社 岩本商会

本社 松山市大手町1丁目10番地1 TEL 089(947)2111 FAX 089(947)2116
 倉庫 松山市姫原3丁目5-16 TEL 089(924)4015 FAX 089(924)4015
 出張所 高松・宇和島・川之江

平成18年度 愛媛県総合防災訓練実施

平成18年9月1日(金) 9時30分~13時30分

「防災の日」の一日、防
災体制の一層の充実強化、
応急対策の機能向上を図る
とともに、県民の防災意識
の普及と高揚を図り、安心
して暮らせる社会づくりを
資することを目的として、
十八年度愛媛県総合防災訓
練が県と宇和島市、松野町、
鬼北町、愛南町の各防災会
議が主催し、宇和島市津島
町の南レク多目的グラウンド
(陸上訓練)や岩松港(海
上訓練)などであり、七十
五の関係機関や地域住民ら
約千七百五十人が参加。近
い将来発生が懸念される東
南海、南海地震などを想定
し、緊迫した訓練に取り組
んだ。現地訓練会場では、
「第一部震災対策訓練」と
して、災害対策本部設置、
救出・救護・避難誘導、消
防広域応援運用、火災消火
訓練など二十七項目につい
て実施された後、「第二部
台風災害対策訓練」として、
宇和島市・松野町・鬼北



防災ヘリによる救出訓練

町・愛南町各消防団などに
よる水防工法、防疫、行方
不明者捜索救助訓練など六
項目について実施され、消
防団員を始め関係機関の参
加者は最後まで熱心に訓練
を行い成功裏のもと終了し
た。
また、このほかに非常炊
き出し・気象台コーナー・
地震体験コーナーなど九
コーナーの体験・展示コー
ナーが設けられ見学にとら
れた市民らがそれぞれ目と
身体で体験し、災害に対す
る意識を深めていた。

消防団への若者の入団が
減少傾向にある一方、被雇
用者団員の比率は増加して
きています。被雇用者団員
いわゆるサラリーマン団員
の比率が増加するというこ
とは、すなわち日中の住宅
火災への対応の弱体化を示
しており、地域の防災力低
下が懸念されています。そ
のような中、団の活性化を
図ることや地域の防災力を
向上させ、火災の中でも大
きな割合を占める住宅火災
の発生率を下げることを等
目的として、平成十五年七
月一日、新居浜市に女性消



新居浜市消防団

団員 神野 瑠美

女性消防団だより

消防団が採用されました。
減少傾向にある一方、被雇
用者団員の比率は増加して
きています。被雇用者団員
いわゆるサラリーマン団員
の比率が増加するというこ
とは、すなわち日中の住宅
火災への対応の弱体化を示
しており、地域の防災力低
下が懸念されています。そ
のような中、団の活性化を
図ることや地域の防災力を
向上させ、火災の中でも大
きな割合を占める住宅火災
の発生率を下げることを等
目的として、平成十五年七
月一日、新居浜市に女性消



防団員が採用されました。
私たちが女性消防団員は、
男性消防団員のように火災
発生時に迅速に消火に駆け
つけるというものではなく、
平常時における予防活
動や、平常時における予防活
動や応急手当啓発活動
を主な活動内容としていま
す。例えば高齢者宅を訪問
して家庭内の電気器具、コ
ンロ回り、消火器などを点
検し、緊急時の行動などを
指導する『防火診断』や、
観閲式や防災訓練などの行
事における運営補助やポン
プ操法披露、各種イベント
における広報活動などを
行っています。
現在は、今後地域や学校
などで開催される講習会で
心肺蘇生やAEDの指導員
が務まるよう、応急手当普
せもらっています。
団員採用後三年が経過
し、少しずつですが今まで
補助の体験訓練を行ってい
る地域に還元できているこ
とを嬉しく思っています。

第45回 消防職員初任教育訓練生卒業式 愛媛県消防学校



卒業生謝辞



訓練発表会

平成十八年四月五日入校
した、第四十五回消防職員
初任教育訓練生三十七名の
卒業生が九月二十九日(金)
愛媛県消防学校(松山市勝
岡町)にて、近藤(則生校長)に
おいて、愛媛県県民環境部
長(代理)、上松消防協
会会長、関係市町消防長等の
来賓を迎え行われた。
式は遅く成長した訓練
生へ、校長より一人ひとり
に卒業証書及び終了章が授
与され続いて、褒章の授与
(後記のとおり)後、学校
長より式辞、来賓より祝辞
が述べられた。
終わりに、卒業生総代の
今治市消防本部 本宮康徳
消防士が「社会の安全・安
心を担うよう研鑽に励みた
い」と力強く謝辞を述べ卒
業式が終了された。

- | | | | |
|-------|--------|-------|---------|
| 褒賞受賞者 | 松山市消防局 | 石山 智司 | 金谷 幸一 |
| 特別賞 | 松山市消防局 | 黒川美由紀 | 今治市消防本部 |
| | | 橋 裕徳 | |
-
- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|---------------------|-------|-------|-----------|-------|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|---------|-------|-----------|-------|------|
| 式後卒業生は、それぞれ
の所属ごとに、学校長を始め
教職員等にお礼と別れの
挨拶を交わし、所属の迎え
の車で学舎を後にした。 | 初任教育訓練生
松山市消防局 | 寺井 健之 | 隅川 悠 | 石岡 啓 | 永井 大策 | 南 香奈江 | 黒川美由紀 | 小池 晋一 | 金谷 幸一 | 石山 智司 | 堀田 明彦 | 長谷川 隆 | 木谷 智一 | 新谷 洋平 | 松岡 洋右 | 瀧本 啓太 | 森實 智史 | 竹本 雄貴 | 乃田 貴士 | 真鍋 龍一 | 本宮 康徳 | 横田 将治 | 橋 裕徳 | 高橋 俊臣 | 鈴木 洋貴 | 正 恭典 | 宇和島地区広域事務組合
消防本部 | 赤松 慎治 | 清家 範昭 | 四国中央市消防本部 | 眞鍋 亮平 | 伊予消防等事務組合消防
本部 | 森田 敬博 | 神田 貴章 | 宮本 和思 | 武智 元太 | 宇都宮裕人 | 吉良 敦 | 東温市消防本部 | 八木裕次郎 | 久万高原町消防本部 | 脇川 隼人 | 菅 治樹 |
|--|-------------------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|---------------------|-------|-------|-----------|-------|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|---------|-------|-----------|-------|------|

時代は変わる！次世代シバウラ消防ポンプ



従来の水冷式のイメージ一新

- 完全水冷ラジエーター式
- 背面吸気ポンプ
- 分離給油式潤滑

高出力型

SF760M (S) B-2級60PS
SF660M (S) B-3級58PS

静音型

SF755M (S) B-2級54PS
SF655M (S) B-3級53PS

シバウラ消防ポンプ

強制空冷式

TF-55 (55PS) B-2級	TF-15 (15PS) C-1級
TF-40 (43PS) B-2級	TF-05 (5PS) D-1級
TF-50 (55PS) B-3級	TF-02 (3PS) D-2級
TF-35 (40PS) B-3級	クイックバルブ仕様はオプション
TF-30 (34PS) B-3級	(55PS級、B-3級)

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店
有限会社 愛媛芝浦ポンプ商会
TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

愛媛県消防大会

意見・体験発表②

『焼き物と』

緑はぐくむ砥部の里

砥部町消防団

団長 木下 敏一



こんにちは、ただいまご紹介いただきました、砥部町消防団長の木下でございます。

まずはじめに、我が町砥部町のPRをさせていただきます。

現在の「砥部町」は、平成十七年一月一日に紵余曲折を経て、旧砥部町と広田村の二町村が合併して誕生いたしました。面積は約百平方キロメートルで愛媛県内二十の市と町の中で、五番目に小さく、人口は二万二千人で七番目に小さな町です。愛媛県のほぼ中央部に位置し、国道三十三号線と三百七十九号線の沿線でございます。

砥部町といえば、やはり砥部焼でございます。砥部焼は、二百二十余年の歴史を持ちます。江戸時代、地元に出た砥石くずを原料に器を作り、登り窯で焼いたのが始まりと言われております。その原料である陶石は、旧広田村の上尾地区において今も掘り出されております。現在町内には、九十以上の窯元があり、その素材を温かみのある伝統

の他、女性団員独自の活動として、独居老人宅の訪問や防火広報、少年消防クラブと合同での老人福祉施設での慰問、炊出し訓練なども実施しております。私なりに、当消防団における最大の課題点を挙げるならば、「団員確保」でございます。御承知のように、砥部町は県都松山市のベッドタウンとして発展してきたがゆえに、新興住宅の増加に伴い、都市化の進展が顕著になってきております。隣近所、「向こう三軒両隣」や、地域との関わりが薄くなり、自ら進んで消防団員になろうという人はほとんどいなくなつたように思います。また、山間部においては、年を追う毎にその絶対数が減り続け、勤続四十年以上の高齢者でもなかなか現役を退けず、それでも数年来欠員の状態が続いております。苦肉の策として、条例を改正して、女性消防団員数を増やしたり、分団編成を見直すなどいたしました。が、抜本的解決には至らず、維持不可能な地域については更に分団再編を行ない、管理できないポンプを撤去せざるを得ないところまできております。

日常生活はもろろんです。大規模災害が発生した場合に、特に「自助・共助」の精神が大切だといわれます。消防団は、何よりもその動員力が持ち味です。それが、増して有効な「自主防災組織」を育成強化するために、私達は、「自分達の町は自分達で守る」の精神で、毎月第一日曜日の防火デー点検、五月に実施の新入団員及び幹部訓練、火災予防運動週間における消防自動車防火広報パレード、地区住民や常備消防との合同防災訓練、隔年で夏に実施する夏季訓練と町内ポンプ操作大会、そして年末の夜間特別警戒、といったところがございます。砥部町におきましては、

幸いにも過去に大きな災害の発生をみておりませんが、「いつ起こるのか」、「どこに起こるのか」予測できないのが災害であり、折り返しも、テロ災害、自然災害の脅威が叫ばれる中、特に、確実に起こるといわれる南海地震の発生を思うとき、

『消防団は』

ボランティアだけど…

愛南町消防団

団長 二神 修



皆さん、こんにちは。愛南町消防団長の二神です。はじめに、私が生まれ、住んでいる愛南町を紹介いたします。

愛南町は、その名の通り愛媛県の南端に位置しています。北は宇和島市に、東は高知県宿毛市に接し、南は黒潮踊る太平洋を望み、西は豊後水道に面している自然環境に恵まれた地域です。海岸部は典型的なリアス式海岸で、蒼い海、緑の島や半島など日本でも屈指の景勝地であり、「足摺宇和海国立公園」に指定されております。

水産資源の豊富な宇和海では、まき網漁業や一本釣りなどの獲る漁業のほか、ハマチや鯛、真珠貝やカキの養殖が盛んに行われています。最近では赤・黄・紫など鮮やかな色をした「ヒオウギ貝」の産地としても有名になっており、愛南ブランドとして全国に出荷されています。

農業では、米や野菜類、果実の栽培が行われ、中でも柑橘栽培が盛んです。更に、足摺宇和海国立公園の豊かな自然の恵みは、海岸地域の観光事業に恩恵を受けています。愛南町消防団は、平成十六年十月の町村合併と同時に誕生し、五つの方面隊、四十三の分団、一つの女性消防隊で組織され、定数一千二百二十名となっております。

阪神淡路大震災の教訓を胸に、気を引き締めずにはいられません。今後はさらに、災害への備えをハード面ソフト面ともに充実させるよう努めると共に、地域のコミュニティリーダーとして、明るく安全な町づくり、団員

一丸となって益々精進しなければならぬと決意を新たにいたしました。ご支援をお願い申し上げます。本日お集まりの関係機関の皆様には、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、是非、「清流」とはたる、砥部焼とみかんの町、我が砥部町へもお越しください。また、ご案内申し上げます。ご清聴、誠にありがとうございます。



私は、消防団に入り、十八年になります。規律訓練など団員教育を受け、幾多の災害にも出動し、ポンプ操作地区大会にも小型ポンプの部で二回、出場しました。色々な経験をしながら地域の先達諸氏に育てられ、分団長、方面隊長を経て、今年四月に、団長となりました。就任後、ますます強く感じることは、「自分達の町は、自分たちで守る」ということです。南海地震が危惧される中、「実際に地震があった時に役に立つこと」を第一の目的として、地域住民を含めた防災訓練や避難訓練を実施し、防災行動力の向上などに努めています。

消防団員は、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員ですが、他に本業を持ちながら、自らの意思で参加、活動をしています。私が平日ということもあり、この会場にお見えになっていく多くの方々には、仕事を休んで出席されていることと思っております。そういった私も仕事を休んで来ております。

私の仕事は、地元建設業者の工務主任です。国や県の公共土木工事を主体に、日々、建設現場で奮闘しております。また、兼業農家として、集落営農組織の一員となり、稲作を中心に、休日などを利用して農作業もしています。昨年の九月の出来事です。私は、愛媛と高知の県境をバイパスで結ぶ国道五

消防ポンプ自動車

国家検定合格品

- ★重心が低くて重量の分布が適正でありますので運転が至極安全です。
- ★ボデーが丈夫に造られておりますので永年狂いがありません。
- ★エンジンとポンプの調和を保っておりますので耐用命数が非常に延びます。

小川ポンプ工業株式会社

工場 松山市余戸中6丁目9番52号 ☎(089) 972-2392
本社 大阪市住吉区万代東1丁目5番22号 ☎(06) 693-1221

抜群の 機動性・安定性・耐久性

我々消防団員は、農業・漁業・サラリーマン・公務員・自営業・主婦など多種多様な仕事に就きながら、非常時ともなれば、郷土愛護の精神を胸に、災害に立ち向かっているのです。一人一人のライフスタイルに消防団の事を聞かれれば、「消防はボランティアだよ・・・」と簡単に言っておりますが、仕事をしながら、さらに地域住民のために奉仕活動をするということは、生やさしいことではありません。

